

福岡市総合図書館

映像ホール

FUKUOKA CITY
PUBLIC LIBRARY
MOVIE HALL

シネラ NEWS

10

OCTOBER

1998 No.27



終電車

■特別企画■

日本におけるフランス年特別企画
アニエスb.は映画が
大好き

福岡市民芸術祭協賛
第6回映像コンテスト

■特集■

フィリピン映画90年代の傑作
マリルー・ディアス＝アバヤと
フィリピン映画



ミラゲロス

特別 日本におけるフランス年特別企画

企画 アニエス b. は映画が大好き

日本でも数多くのファンを持つフランス映画。数々の傑作の中からファッションデザイナー、アニエス b. がセレクトしたフランス映画の代表作7本を特集。

主催：福岡市総合図書館、九州日仏学館、東京日仏学院、朝日新聞社、日本におけるフランス年実行委員会 後援：フランス外務省、フランス大使館

会期：10月1日(木)～10月4日(日)、10月7日(水)～10月11日(日)

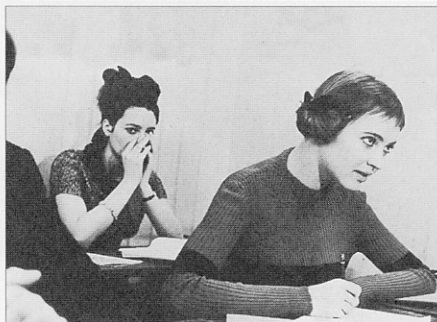
観覧料：800円(大人)、600円(大学生・高校生)、400円(中学生・小学生)

※定員制・各回入替制 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※福岡市在住の障害者及び福岡市在住の65才以上の方は400円。(手帳の提示が必要です。)

10月4日(日)15:00/10月7日(水)14:00/10月9日(金)19:00

はなればなれに Bande à part



1964年/35ミリ/白黒(95分)
/フランス[日本語字幕付き]

監督：ジャン・

リュック・ゴダール

出演：アンナ・カリナ、

サミー・フレイ

二人の男と一人の女が秋のパリを舞台に繰り広げる、おかしくて奇妙な泥棒物語。ゴダール監督の傑作でありながら、いまでも一度も日本で公開されたことのない幻の作品。

10月2日(金)19:00/10月11日(日)15:00

サムライ Le samouraï



1967年/35ミリ/カラー
(105分)/フランス

[日本語字幕付き]

監督：ジャン＝ピエール・メルヴィル

出演：アラン・ドロン、

ナタリー・ドロン

あらゆる無駄を省いたスタイリッシュな演出と、孤独な殺し屋を演じる32才のアラン・ドロンがぶつかり合い、フランス映画史上最長のフィルム・ノワールが誕生した。アラン・ドロンが壮絶なまでに美しい。

10月1日(木)14:00/10月8日(木)19:00/10月10日(土)11:00

ランジュ氏の犯罪 Le crime de Monsieur Lange



1935年/35ミリ/白黒(96分)
/フランス[日本語字幕付き]

監督：ジャン・ルノワール

出演：ジュール・ベリ、

ルネ・ファール

詩人のジャック・プレヴェールが脚本を担当し、コミカルなタッチで描かれた傑作。フランソワ・トリュフォー監督は「純粋の美と真実が最も詰め込まれた映画」と評している。

10月1日(木)19:00/10月10日(土)15:00

セザール César



1936年/35ミリ/白黒(132分)/フランス[日本語字幕付き]

監督：マルセル・パニョル

出演：リミュ、

ピエール・フレスネー

南仏のプロヴァンスを舞台に、マルセイユなまりのフランス語で展開される、楽しくて悲しい三角関係の物語。フランスでは有名だが、日本では全く無名の作品で、今回が日本初公開となる。

10月3日(土)11:00/10月7日(水)19:00/10月9日(金)14:00

終電車 Le dernier métro



1980年/35ミリ/カラー
(128分)/フランス

[日本語字幕付き]

監督：フランソワ・トリュフォー

出演：カトリーヌ・ドヌーヴ、

ジェラルド・ドバルデュー

ナチ占領下のフランスで、ユダヤ人の夫に代わって劇場を守る、カトリーヌ・ドヌーヴ演じる主人公の闘いを描いた作品。この年のセザール賞10部門を独占した傑作。

10月2日(金)14:00/10月11日(日)11:00

快楽 Le plaisir



1952年/35ミリ/白黒(95分)
/フランス[日本語字幕付き]

監督：マックス・オフルス

出演：ジャン・ギャバン、

ダニエル・ダリユー

モーパッサンの短編小説「仮面」「テリエ館」「モデル」を原作としたオムニバス映画。人間の愛や快楽のさまざまな形が描かれる。ゴダール監督はかつてこの映画を、戦後のフランス映画の第一位に選んでいる。

10月3日(土)15:00/10月8日(木)14:00

冷たい水 L'eau froide



1994年/35ミリ/カラー(90分)/フランス[日本語字幕付き]

監督：オリヴィエ・アサイヤス

出演：ヴィルジニール・ドワイ

アン、シブリアン・フーケ

ジルとクリスチヌの若い二人の男女が、家を出てさまよう姿を描いた90年代フランス映画の代表作。アサイヤス監督が少年時代に聞いたジャン・ジョブリン等70年代の音楽が、数多く映画に使用されていることも楽しめる。

講演

梁木靖弘、
ティエリー・トリュベールの
対談に見るフランス映画

出演：梁木靖弘(演劇評論家)
ティエリー・トリュベール

(西南学院大学文学部助教授)

司会：ジャン＝クリスチャン・ブーヴィエ
(九州芸術工科大学外国人教師)

日時：10月4日(日)
13:00～14:30

入場料：無料

講演終了後続けて映画を見られる方は、一度退場の上、再入場していただきます。

特別企画

福岡市民芸術祭協賛
第6回福岡映像コンテスト

福岡市内に限らず県内各地から応募されてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテストである「福岡映像コンテスト」。

優秀作品には「福岡市長賞」等が贈られます。

会期：10月25日(日)

10時～授賞式、13時～発表会

観覧料：無料

お問合せ先：福岡映像協会事務所 TEL:092-581-9619



主催：福岡映像協会 共催：福岡市総合図書館

協賛：福岡市

後援：福岡市教育委員会、NHK福岡放送局、西日本新聞社
福岡文化連盟、富士フィルム株式会社

特 フィリピン映画90年代の傑作

集 マリルー・ディアス＝アバヤとフィリピン映画

90年代フィリピン映画は新たな黄金時代を迎えている。その代表として活躍する女性監督マリルー・ディアス＝アバヤを中心にフィリピン映画の90年代の傑作を特集。

会 期：10月14日(水)～10月18日(日)

10月21日(水)～10月24日(土)

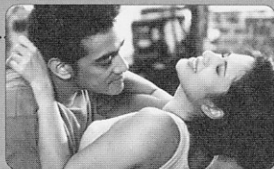
観 覧 料：500円(大人)

400円(大学生・高校生)

300円(中学生・小学生)

ミラグロス

※定員制・各回入替制 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。※福岡市在住の障害者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)



10月14日(水)14:00/10月17日(土)11:00/10月22日(木)19:00

貴女のためにたたかう Redeem her Honor



1995年/35ミリ/カラー
(130分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：マリルー・ディアス＝アバヤ
出演：シャーマン・アーナイス、
ニード・ブランカ

現実に関わった法廷事件を元にしたドラマで、フィリピンで大ヒットした作品。都会と田舎で起こった二つのレイプ事件を描きながら、傷ついた女性達が家族の助けを借りて犯罪の告発に立ち上がる様子が描かれる。

10月16日(金)14:00/10月22日(木)14:00

フロール事件 The Flor Contemplation Story



1995年/35ミリ/カラー
(123分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：ジョエル・ラマガン
出演：ノラ・オノール、
フリオ・ディアス

シンガポールに家政婦として出稼ぎにきていたフィリピン人女性が、預かっている子供を殺害した容疑で逮捕され、ついには死刑に処せられた。実際に起こった事件をもとに、現代フィリピンの問題に切り込んだ野心作。

10月16日(金)19:00/10月24日(土)15:00

あの時、なぜ Why is there a yesterday?



1996年/35ミリ/カラー
(107分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：ジョエル・ラマガン
出演：ノラ・オノール、
エディー・ガルシア

主人公のヘレンは反共主義の元に行われた虐殺事件により両親を殺され、地下組織のメンバーとなり、事件の指揮者である将軍に復讐しようとする。社会派の問題作でありながら、娯楽性を兼ね備えた作品となっている。

10月14日(水)19:00/10月17日(土)15:00

マドンナ・アンド・チャイルド Madonna and Child



1996年/35ミリ/カラー
(117分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：マリルー・ディアス＝アバヤ
出演：ローナ・トレンティノ、
ステファノ・モーリ

ロエラは未婚の母であり、貧しさのため2才の子供を教会に預けて香港へ働きに行く。7年後フィリピンに帰ったロエラは、行方不明になった子供を捜す旅にでる。フィリピンの現実を描きながら、母と子の愛情溢れる作品となっている。

10月21日(水)14:00/10月24日(土)11:00

愛すればこそ Because I love you



1993年/35ミリ/カラー(110分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：ローリス・ギリエン
出演：ウィルマ・サントス、
クリストファー・デ・レオン

エイズを扱った問題作。主演のドルスーラ・コルテスはエイズ患者として初めて実名でインタビューに応じた女性で、彼女を取り巻く状況を通じて、生きることの本質に迫っている。

10月15日(木)14:00/10月18日(日)11:00/10月23日(金)19:00

ミラグロス Milagros



1997年/35ミリ/カラー
(130分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：マリルー・ディアス＝アバヤ
出演：シャーマン・アーナイス、
ダンテ・リベロ

場末の安酒場で働く美しい少女・ミラグロスと母の物語。父の残した莫大な借金のため農場に移り住んだミラグロスは、農場の地主とそれぞれの家族が抱える問題を知るようになる。主演のシャーマン・アーナイスが美しい。

10月21日(水)19:00/10月23日(金)14:00

あなたに夢中で Loving Someone



1993年/35ミリ/カラー
(117分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：ホセ・ハヴィエル・レイエス
出演：アイコ・メレンデス、
アガ・ムラック

日本人の母を持つ人気女優アイコ・メレンデス主演のラブ・コメディ。真面目で神経質な男であるカリストと、活発ではっきりとした女性モニカ。二人のぎくしゃくした恋愛関係は国と世代を越えて共感を呼ぶ。

10月15日(木)19:00/10月18日(日)15:00

あの日の約束 Yesterday's promise



1994年/35ミリ/カラー
(136分)/フィリピン
[日本語・英語字幕付き]
監督：ジョエル・ラマガン
出演：アルバート・マルティネス、
アリス・ディクソン

血を分けた三人の娘とその母親達が、権力者と労働者という対立の中で争わなければならない過酷な運命を、一大メロドラマとして作り上げた作品。フィリピン文学界で数々の賞に輝くリッキー・リーが脚本を担当している。

COLUMN

マリルー・ディアス＝アバヤ監督

90年代のフィリピン映画は新たな黄金時代ともいえる活況を呈していると言われています。ケーブルテレビ等の新たな映像に関する産業の発展、優秀な作品に対する政府の支援、若い監督達の登場などにより、現在のフィリピンでは国産映画がハリウッド映画の収益を上回るまでになっています。

監督としてこの黄金時代の先頭に立っているのがマリルー・ディアス＝アバヤ監督です。彼女はロサンゼルスとロンドンで映画を学んだ後、79年に、自ら映画会社を設立し、監督としてデビューしています。数本の作品を監督し注目を浴びますが、80年代後半に活動を休止。5年ほどのブランクの後、90年代に入って再び活動を再開しています。「貴女のためにたたかう」(95年)がアジアフォーカス・福岡映画祭に招待されて以来、「マドンナ・アンド・チャイルド」(96年)「ミラグロス」(97年)「海に抱かれて」(98年)と4年連続で作品が招待されており、今や現代フィリピン映画を代表する監督となっているのです。

マリルー・ディアス＝アバヤ監督

▼ 映像ホール・シネラスケジュール

月	日	曜日	内 容
10	1	木	ア 14:00 ランジュ氏の犯罪 19:00 セザール
	2	金	ニ 14:00 快楽 19:00 サムライ
	3	土	エ 11:00 終電車 15:00 冷たい水
	4	日	ス 13:00 講 演 15:00 はなればなれに
	5	月	b. 休 館 日
	6	火	映 上映はありません
	7	水	画 14:00 はなればなれに 19:00 終電車
	8	木	が 14:00 冷たい水 19:00 ランジュ氏の犯罪
	9	金	大 14:00 終電車 19:00 はなればなれに
	10	祝・土	好 11:00 ランジュ氏の犯罪 15:00 セザール
	11	日	き 11:00 快楽 15:00 サムライ
	12	月	休 館 日
	13	火	映 上映はありません
	14	水	マリ 14:00 貴女のためにたたかう 19:00 マドンナ・アンド・チャイルド
	15	木	ル 14:00 ミラグロス 19:00 あの日の約束
	16	金	ー 14:00 フロール事件 19:00 あの時、なぜ
	17	土	デ 11:00 貴女のためにたたかう 15:00 マドンナ・アンド・チャイルド
	18	日	ア 11:00 ミラグロス 15:00 あの日の約束
	19	月	ス 休 館 日
	20	火	イ 上映はありません
	21	水	バ 14:00 愛すればこそ 19:00 あなたに夢中で
	22	木	ヤ 14:00 フロール事件 19:00 貴女のためにたたかう
	23	金	と 14:00 あなたに夢中で 19:00 ミラグロス
	24	土	映 11:00 愛すればこそ 15:00 あの時、なぜ
	25	日	福岡市民芸術祭協賛 第6回福岡映像コンテスト
	26	月	休 館 日
	27	火	映 上映はありません
	28	水	映 上映はありません
	29	木	自主上映「Helpless」(予定)
	30	金	自主上映「冷たい血」(予定)
	31	土	月 末 休 館 日

※満席の場合、入場をご遠慮いただく場合がございますので御了承ください。

各団体の自主上映

10月29日(木)「Helpless」(予定)

10月30日(金)「冷たい血」(予定)

主催・問い合わせ先：電ノコニ刀流/TEL:865-9861

※自主上映事業の上映時間、内容等詳細につきましては直接主催者にお問い合わせ下さい。

ギャラリー展示

10月6日(火)～10月25日(日)

写真展／なつかしの福岡

～福岡フクニチ新聞社寄贈写真に見る郷土の街並み～

フクニチ新聞社から寄贈された写真の中から、郷土福岡の懐かしい街並みなどを写した写真を展示します。

会場：福岡市総合図書館1階ギャラリー

観覧料：無料

シネラNEWS送付のご案内

シネラで上映する作品の紹介やスケジュール、映像ホール等で開催される各種イベントなどの情報を満載した「シネラNEWS」を毎月お届けします。(但し、要郵送料負担) 申し込み月号より99年3月号までの月数分の90円切手を同封して、住所、氏名、新郵便番号を記入の上、下記の宛先までお申し込みください。

宛先：〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館映像資料課まで

なお、毎月当ホールの上映スケジュールポスターを掲示していただける店舗等も募集いたしております。
※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで。

映像ホール利用申し込みについて

平成11年2月以降映像ホールで図書館の企画上映がない下記の期間は、映像ホールを有料で利用することができます。(但し映像文化の普及振興を目的とした非営利の映写会の利用に限る)

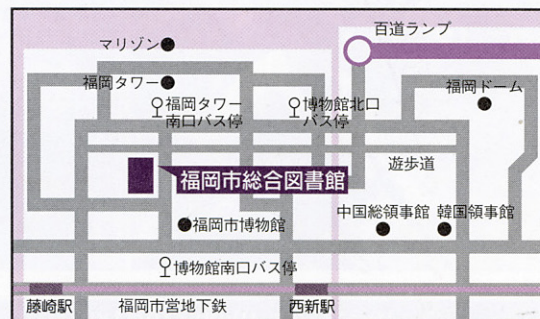
期間：平成11年2月24日(水)～27日(土)

平成11年3月24日(水)～27日(土)

2/27～2/27は9月1日(火)11時より受付

3/24～3/27は10月1日(木)11時より受付

利用に関しては条件等がございますので、詳しくは福岡市総合図書館映像資料課TEL:092-852-0608までお問い合わせください。



交通機関：地下鉄西新駅および藤崎駅より徒歩15分
西鉄バス博物館南口および
福岡タワー南口バス停留所より1分
都市高速百道ランプより車で2分

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

印刷：(株)ドミックスコーポレーション

お問い合わせは

福岡市総合図書館(代)：092-852-0600 映像資料課：092-852-0608 Fax：092-852-0609

R80
古紙配合率80%再生紙を
使用しています